

2024年12月11日

全学学類・専門学群・総合学域群代表者会議  
議員各位

国際特別委員会 委員長  
吉川 植

## 国際特別委員会設置期間についての要請

国際特別委員会は、副学長（学生担当）決定「筑波大学における学生の組織及びクラス連絡会等について」に規定される特別委員会として、下記のとおり、国際特別委員会の設置期間の変更を要請する。

国際特別委員会設置当初、3年間の期限を設定していた主な理由として、国際化を進めることができるか否かの確認、継続的に活動可能かの確認の2点が挙げられる。3年間で下記に掲げるようなイベント運営や留学生に関する資料の利便性の向上など、国際化に貢献する活動を行った。また、国際特別委員会には、日本人、留学生含め継続的に新たな人員を確保できていることからも前述の2点は確認できていると考える。また、筑波大学内の国際化の需要は高まっており、今後も国際特別委員会は設置すべきであると考えている。

以上より、継続的な活動が可能であることと、大学各所からの需要が見込まれるため、設置期間を無期限とすることを要請する。

記

### 1. 活動目的

学内における、留学生関連の諸問題に関して対処する。

また筑波大学の国際化に伴い、全学学類・専門学群・総合学域群代表者会議自体の国際化にも取り組む。

### 2. 活動実績

- 学生団体紹介誌の英語対応
- 「Tsuku・Koi2022」の開催
- 「Tsuku・Koi2023」の開催
- 「International Day 2023」の開催
- 「Tsuku・Koi2024」の開催

### 3. 今後の活動予定

- チューター制度の改善
- 食堂のメニューへの原材料表記推進
- 留学生の意見の集約
- Campus in Campus (CiC) パートナー校 の学生組織との交流

### 4. 設置期間

無期限

以上